

信州大学大学院教育学研究科
専門職学位課程 高度教職実践専攻

2024年度 学生募集要項



新型コロナウイルス感染症の影響により本要項の記載内容を変更せざるを得ない状況となった場合は、研究科ホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

ホームページアドレス

信 州 大 学 <https://www.shinshu-u.ac.jp/>

教育学研究科 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

教 育 学 部 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

目次

信州大学大学院の入学受入れの方針	1
信州大学大学院教育学研究科の入学受入れの方針	1
インターネット出願の流れ	2
1. 募集人員	6
2. 出願資格	6
3. 出願手続	7
4. 入学選抜方法, 試験期日等	9
5. 合格者発表	10
6. 入学手続及び納付金	10
7. 入試情報の開示について	11
8. 注意事項	11
9. 受験される現職教員の方の事前相談	12
10. 障害等のある方の事前相談	12
11. その他	13

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。インターネット出願登録サイトでは、出願登録のほか、受験票、出願確認票等の印刷なども行います。登録後にアクセスする必要がありますので登録したメールアドレスとパスワードを記録しておいてください。インターネット出願の流れはページの通りです。

信州大学大学院の入学受入れの方針

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心を持ち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

信州大学大学院教育学研究科の入学受入れの方針

【高度教職実践専攻】

入学者の選抜にあたっては、地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠である確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダーになることを志向する現職教員や、学部段階での資質・能力を修得した者（教員免許状保有者）の中から、さらにより実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校作りの有力な一員となり得る教員を志向する者を選抜します。

こうした教職大学院の趣旨を踏まえて、次の資質・能力を備えている学生を求めています。

【教職基盤形成コース】

1. 学校づくりを担う教員となり得る教育実践力
2. 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
3. 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
4. 教員として学校現場の現実的な課題に向き合おうとする意欲

出願書類（研究計画書、教育実践に関する小論文、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

書類審査：研究計画書、教育実践に関する小論文では、これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。（2・4）

口述試験：面接により教育実践力及び他者との調整力を評価します。（1・3）

【高度教職開発コース】

1. 教員としての経験に裏付けられた高い教育実践力
2. 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
3. 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
4. 地域や学校において指導的役割を果たそうとする使命感

出願書類（研究計画書、教育実践に関する調書、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に、研究計画書、教育実践に関する調書では、教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感について審査します。（1・2・3・4）

口述試験：面接により教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感を評価します。（1・2・3・4）

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書など
詳細は学生募集要項参照



STEP

2



インターネット出願登録サイトにアクセス

インターネット出願登録サイト

<https://e-apply.jp/ds/shinshu-u-grad/>

または、

大学ホームページ
(大学院インターネット出願)

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>

からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



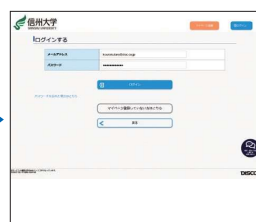
②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②研究科・専攻の選択



③入試選択と留意事項の確認



④志望先情報の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑥個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑦出願内容の確認
出願確認票(サンプル) ボタンを
クリックすると出願確認票が確認でき
ます。



⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑨入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑩出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5:8:0:2:1

※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

※海外在住の方はクレジットカードのみでの支払いとなります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

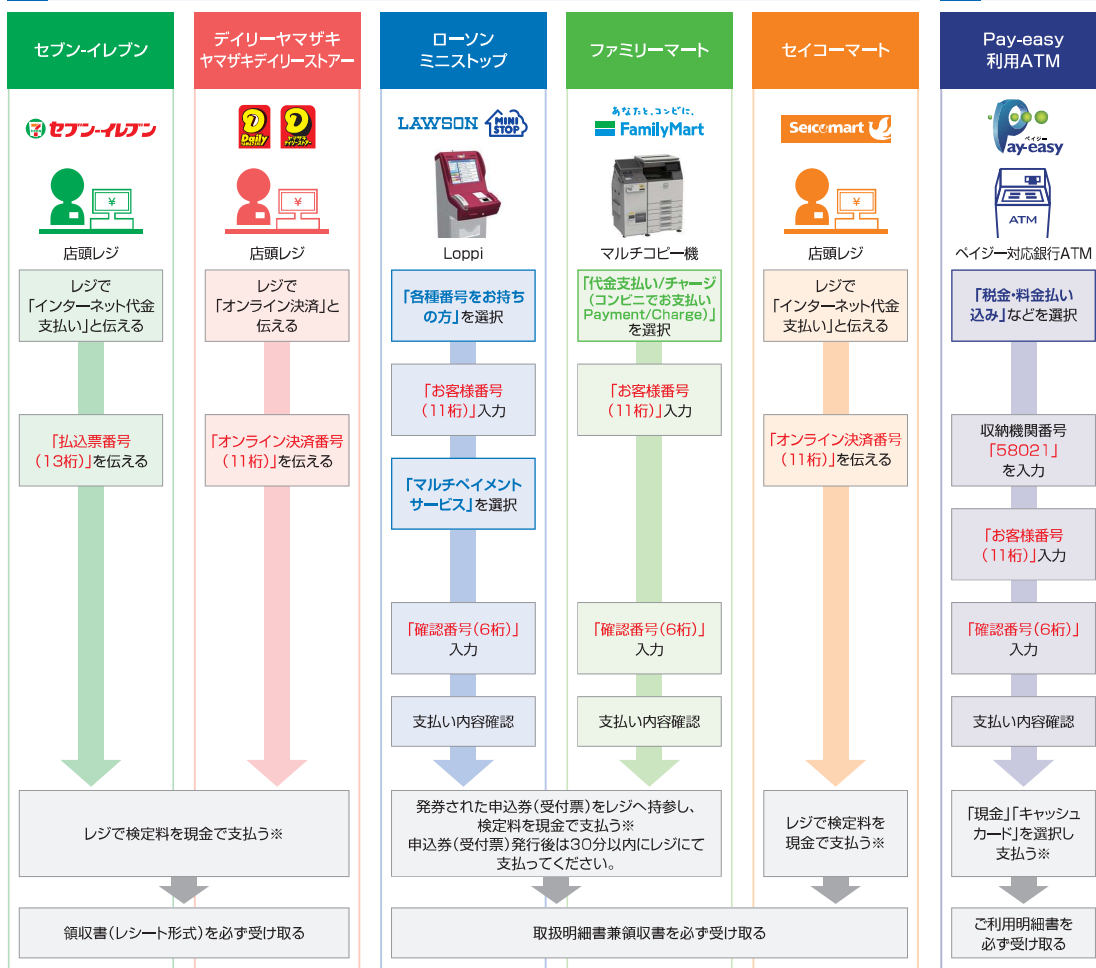
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
※画面ボタンのデザインや支払い手順などは予告なく変更となる場合があります。

STEP

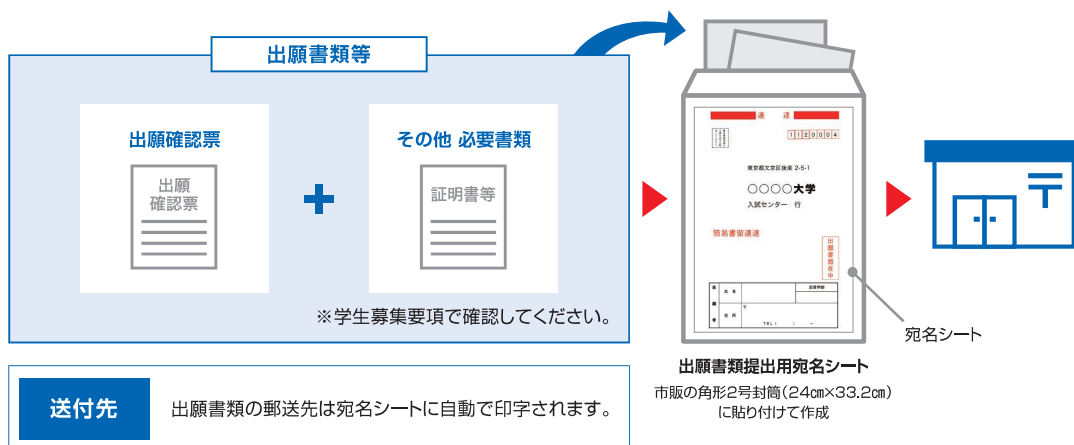
6



出願書類等の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。



「出願確認票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「出願確認票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「出願確認票(印刷)」のボタンをクリックできるようになり出願確認票の出力ができます。

■出願書類

詳細は学生募集要項を確認してください。

※出願受理した入学検定料・出願書類等は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。出願登録、検定料の支払い、出願書類の郵送は学生募集要項で定められた期間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。

必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

なお、メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自で印刷をして試験当日に持参してください。

また、このメールに記載のURLから＜受験者心得＞にアクセスし、該当する研究科・専攻の注意事項を印刷・熟読してください。

【受験票の印刷に関する注意事項】

必ずA4用紙に**片面印刷**をしてください。(白黒印刷可)

印刷用紙はA4サイズ縦・両面無地・白の用紙を使用してください。



教育学研究科高度教職実践専攻では、第Ⅰ期募集と第Ⅱ期募集を実施します。

1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	15人
	高度教職開発コース	15人

＊募集人員は、第Ⅰ期募集と第Ⅱ期募集とを合わせたものです。

＊高度教職開発コースでは、第Ⅱ期募集のみ実施します。

＊合格発表後、入学予定者が募集人員を下回る場合、追加募集を行うことがあります。

その場合は、2023年10月10日以降に発表します。

2. 出願資格

【教職基盤形成コース】

次の要件にすべて該当する方

- (1) 下表の①～⑦のいずれかに該当する方
- (2) 教育職員免許状（一種免許状）を有する方又は2024年3月までに取得見込みの方
教育職員免許状（一種免許状）を有する現職教員は、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た方
- (3) 第Ⅰ期募集に出願し合格した場合は、入学を確約できる方

【高度教職開発コース】

次の要件にすべて該当する方

- (1) 下表の①～⑦のいずれかに該当する方
- (2) 教育職員免許状（一種免許状）を有する現職教員で、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た方

出願資格	出願資格等の詳細説明
①	大学を卒業した方又は2024年3月までに卒業見込みの方
②	学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は2024年3月までに授与される見込みの方
③	外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は2024年3月までに修了見込みの方
④	外国の学校が行う通信教育の授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は2024年3月までに修了見込みの方
⑤－1	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限り）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2024年3月までに修了見込みの方
⑤－2	2024年3月までに、外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって項目⑤－1の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された方
⑥	専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2024年3月までに修了見込みの方
⑦	昭和28年文部省告示第5号における第10号をもって文部科学大臣が指定した者*

* 「文部科学大臣が指定した者」…大学を卒業していない方であって「教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達した者」等

3. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

○ 第Ⅰ期

専攻名	コース名	出願期間	入学検定料支払期間 ※ネット出願システムに必要事項を登録後可能	書類提出先
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	2023年6月23日（金）から 2023年6月29日（木）まで （締切日 17 時までには必着）	2023年6月16日（金）から 2023年6月29日（木）まで	〒380-8544 長野県長野市西長野 6 の口 信州大学教育学部内 信州大学大学院 教育学研究科入試事務室

○ 第Ⅱ期

専攻名	コース名	出願期間	入学検定料支払期間 ※ネット出願システムに必要事項を登録後可能	書類提出先
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	2023年8月24日（木）から	2023年8月17日（木）から 2023年8月30日（水）まで	〒380-8544 長野県長野市西長野 6 の口 信州大学教育学部内 信州大学大学院 教育学研究科入試事務室
	高度教職開発コース	2023年8月30日（水）まで （締切日 17 時までには必着）		

*インターネット出願登録サイトへの事前登録及び検定料の支払いは、出願期間の一週間前から可能です。

*持参による受付は、9時から17時までとします。

*郵送による場合は、「簡易書留速達」とし、出願期間締切日 17 時までには必着とします。

(2) 出願方法について

以下の①から③までの手続を行ってください。

※インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に必要書類を郵送することで完了します。

① インターネット出願登録サイトに¹出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）

画面の指示に従い、必要事項を入力してください。

注）出願登録サイトには、「資格・免許①」，「資格・免許②」，「資格・免許③」の資格入力欄がありますが，教育学研究科に出願される方は出願登録情報補足票（様式 1）の提出がありますので，出願登録ページで資格を入力する必要はありません。

② 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円

注）高度教職開発コースに出願する本学教育学部附属学校園所属の教員は入学検定料を免除します。

※コンビニエンスストア，銀行 ATM（Pay-easy での支払い），ネットバンキング，クレジットカード（VISA，Master，JCB，AMERICAN EXPRESS，MUFG カード，DC カード，UFJ カード，NICOS カード）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

※入学検定料の他に，別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

※銀行窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。

※お支払い期限は申込日を含め 4 日間です。（出願締切日までの期間が 4 日間より短い場合，締切が優先されます。）

※コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

③ 必要書類等の提出（郵送又は持参）

「(3) 出願書類等」を参照し必要書類を揃え，3.(1)に記載の「書類提出先」へ出願期間内に提出してください。

郵送する場合は市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ，その封筒にインターネット出願登録サイトから印刷した「宛名シート」を貼り，簡易書留速達郵便で郵送してください。

(3) 出願書類等

① インターネット出願登録後、申込み確認ページから印刷する書類等

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。内容に誤りがある場合は朱書きで訂正し提出してください。

出願書類等	書類の説明
出願確認票（大学提出用）	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
宛名シート※郵送の場合のみ	市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に宛名シートを貼付け、出願書類を入れて郵送してください。

③ 出願登録サイトでアップロードが必要なもの

出願書類等	書類の説明
写真	インターネット出願登録時、志願者本人の写真（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの）のアップロードを行ってください。写真データ（ファイル形式（jpeg, jpg, png, bmp）、容量10Mbまで）をご用意ください。不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているものは使用できません。

④ 本専攻の Web サイトからダウンロード・印刷して準備する書類 ※各様式が複数ページになる場合は両面印刷すること <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/information/>

出願書類等	書類の説明
出願登録情報補足票（様式1）	様式1に必要な事項を記入してください。 所有する教員免許状 …所有（見込を含む）する教育職員免許状についてすべて記入してください。 職歴等 …大学等の卒業（見込を含む）から現在までの職歴（勤務学校名等）を記入してください。
研究計画書（様式2）	様式2に必要な事項を記入してください。
教育実践に関する小論文（様式3）	【教職基盤形成コースのみ】 様式3に必要な事項を記入してください。
教育実践に関する調書（様式4）	【高度教職開発コースのみ】 様式4に必要な事項を記入してください。
勤務校長による推薦書（様式5-1・5-2）	【現職教員のみ】 教職基盤形成コースの志願者は様式5-1に、高度教職開発コースの志願者は様式5-2に必要な事項を記入してください。

⑤ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
卒業証明書 又は 卒業見込証明書	● 出身大学長（学部長）が作成したものを提出してください。 ただし、信州大学教育学部を卒業又は卒業見込みの方は提出不要です。 ● 外国語の証明書には日本語訳を添付してください。 ● 出願資格⑦に該当する方は、これに代わる所要の証明書を提出してください。
成績証明書	● 出身大学長（学部長）が作成したものを提出してください。 ただし、信州大学教育学部を卒業又は卒業見込みの方は提出不要です。 ● 外国語の証明書には日本語訳を添付してください。
教育職員免許状の写し又は教育職員免許状取得見込証明書	● 教育職員免許法による教員の免許状の写しを提出してください。 ● 教育職員免許状取得見込証明書は、出身大学長（学部長）が作成したものを提出してください。 ※「出願登録情報補足票（様式1） 所有する教員免許状 」に記入した免許状についてすべて提出してください。
日本語能力試験合否結果通知書の写し又は日本留学試験（日本語）成績通知書の写し	外国人留学生の方は、日本語能力試験合否結果通知書の写し又は日本留学試験（日本語）成績通知書の写しを提出してください。 （通知書の写しの提出が間に合わない場合は、日本語能力試験又は日本留学試験の受験票の写しを提出してください。各試験の結果通知書の写しは、試験日の1週間前までに提出してください。）
在学証明書	現在、他の大学院に在学中の方は、在学する大学が作成したものを提出してください。

(4) 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトからダウンロードできます。システム上で登録された電子メールアドレスへ「受験票発行通知メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(白黒印刷可)

なお、印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。

※「受験票発行通知メール」に記載のURLから<受験者心得>にアクセスし、専攻の受験者心得を印刷・熟読し、必ず試験当日に受験票とともに持参してください。

※「受験票発行通知メール」が試験日の1週間前になっても届かない場合は、速やかに11.(2)に記載の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

4. 入学者選抜方法、試験期日等

(1) 選抜方法

【教職基盤形成コース】

- ① 出願書類（研究計画書、教育実践に関する小論文、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。
- ② 書類審査：研究計画書、教育実践に関する小論文では、これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。
- ③ 口述試験：面接により教育実践力及び他者との調整力を評価します。

試験	配点
書類審査	100点
口述試験（面接）	200点
合計	300点

【高度教職開発コース】

- ① 出願書類（研究計画書、教育実践に関する調書、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。
- ② 書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に、研究計画書、教育実践に関する調書では、教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感について審査します。
- ③ 口述試験：面接により教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感を評価します。

試験	配点
書類審査	200点
口述試験（面接）	100点
合計	300点

(2) 試験期日及び試験場

○ 第Ⅰ期

専攻名	コース名	月 日	試験科目	試験開始	試験場	備考
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	7月29日(土)	口述試験	9:30	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 信州大学教育学部	試験開始の詳しい時間は、 出願締め切り後に連絡し ます。

○ 第Ⅱ期

専攻名	コース名	月 日	試験科目	試験開始	試験場	備考
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	9月23日(土)	口述試験	9:30	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 信州大学教育学部	試験開始の詳しい時間は、 出願締め切り後に連絡し ます。
	高度教職開発コース		口述試験	9:30	オンライン	試験開始の詳しい時間は、 出願締め切り後に連絡し ます。 カメラを用いたビデオ通 話可能な機器(PC・カメラ・ マイク・スピーカー等)を 用意してください。

5. 合格者発表

(1) 第Ⅰ期 2023年8月8日(火)14時

第Ⅱ期 2023年10月10日(火)14時

(2) 合格者には合格通知書を送付します。また、本学教育学研究科ホームページの「お知らせ」に速報として掲載します。

電話やメール等による可否の問い合わせには、応じられません。

6. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納付するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な提出書類については、入学確約書を提出した方に対して、2024年2月上旬に改めて送付します。

(1) 入学手続期間

専攻名	コース	入学手続期間
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	2024年2月27日(火)～2024年3月4日(月) 持参による場合の入学手続の受付時間は、9時から17時までとします。 郵送による場合は2024年3月4日(月)17時までに必着
	高度教職開発コース	

(2) 入学手続場所

「3. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は2023年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

- ② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。
- ③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。
- ④ 高度教職開発コースにおいては本学附属学校園所属の教員の入学料及び授業料は徴収しません。また、長野県教育委員会を通じて推薦のあった長野県内の公立学校の教員の入学料及び授業料は半額免除します。

(4) 手続にあたっての注意事項

- ① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。
- ② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- ③ 合格者が本学大学院学則第18条に定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

7. 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次の通り開示します。

(1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

開示方法：研究科ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/advanced/>）

開示時期：2024年4月以降

(2) 受験者本人の試験成績

受付期間：第Ⅰ期 2023年9月1日（金）から9月29日（金）

第Ⅱ期 2023年11月1日（水）から11月30日（木）

※ 郵送の場合は受付期間最終日の消印有効

開示時期：受け付け次第順次

開示方法：開示請求による郵送を原則とします。

請求者：原則として受験者本人とします。

請求方法：本研究科ホームページ「入試情報」から『入試情報開示請求書』に所要事項を記入し、下記の開示請求先に郵送（又は持参）してください。（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/information/>）

高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	書類審査、口述試験ごとの得点と総合点並びに合否判定結果
	高度教職開発コース	

※ 受験票を必ず添付してください。

※ 試験成績の郵送を希望する場合は、返信用封筒[長形3号（120mm×235mm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、特定記録料金を含む244円分の切手を貼ったもの]を同封してください。

8. 注意事項

- (1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は認めません。
- (3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 支払済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に支払った場合又は支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により支払われた検定料（二重に支払った場合は重複して支払われた分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。（ https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html ）

(5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(6) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。

9. 受験される現職教員の方の事前相談

この募集要項により本学に入学を志望する方で、現職教員の方は、教職基盤形成コースあるいは高度教職開発コースを問わず、できる限り早い時期に相談してください。高度教職開発コースでは、学生の勤務校が拠点校となります。出願に際しては、この旨、所属長の下承を得た上で推薦書を提出していただく必要があります。

履修・拠点校の役割等の詳細は、事前相談でご確認ください。事前相談は現職教員の志願者に、本学の拠点校システムや各コースの特徴をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってよりよい方法やあり方を実現するためのものであり、現職教員の受験や修学を制限するものではありません。

第Ⅰ期 2023年6月12日（月）まで

第Ⅱ期 2023年8月3日（木）まで

※11.（2）の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、次の日時までに3.（1）に記載の「書類提出先」に事前相談申込書を提出してください。障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

第Ⅰ期 2023年6月12日（月）まで

第Ⅱ期 2023年8月3日（木）まで

なお、重度の障害等のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮がすぐに行えない場合がありますので、修学上配慮が必要な方は必ず事前相談を行ってください。

※ 事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html）

※ 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの調整が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある志願者との対話を通して、本学の現状において社会的障壁となり得る部分について検討し、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのものです。障害等を理由に、受験や修学が制限されることはありません。

<別表>

区分	障害の程度
視覚障害	両目の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの

肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
発達障害	自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を必要とするもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも
その他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のも

(参考：学校教育法施行令第22条3，発達障害者支援法第2条，大学入学共通テスト受験案内)

11. その他

(1) 天候・自然災害等その他不測の事態の発生により本研究科の日程等に変更が生じる場合は教育学研究科ホームページでお知らせします。

(2) お問い合わせ先

〒380-8544 長野市西長野6のロ

信州大学教育学部内信州大学大学院教育学研究科入試事務室

Tel 026-238-4041

Mail edu-ad@shinshu-u.ac.jp